

第8回放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成25年1月23日 18時30分開始

2. 開催場所 FMぎんが 2階会議室

3. 委員の出席

委員総数 8名

委員出席 6名

出席委員の氏名 吉見満雄委員 中間隆志委員 加藤俊文委員

下吉秀知委員 牧眞弘委員 藤崎剛委員

放送事業者側出席者 中崎宗治代表取締役 中崎啓文局長 濱田英作

4. 議題

①これまでに頂いた意見、答申に対する措置等の報告

②伊敷団地商店街の情報発信について

③その他番組全体に関する意見交換

5. 議事の概要

以前の番組審議会では意見、答申に対してとった措置を報告するとともに、地域密着の放送内容を実現していく上での、またその他番組の現状に対しての意見を出していただいた。

6. 審議内容

中崎局長 これまでに頂いた意見、答申に対する措置など報告を行った。

- ・鹿児島市危機管理課と桜島の大爆発を想定した避難訓練を行った。
- ・番組「てんがらもんラジオ」で引続き消費生活センターへのインタビューを行う。
- ・新番組「Muta's Books Cafe」の開始。
- ・谷山送信所新規開設へ向けて電界調査を開始した。
- ・多文化共生シンポジウムに参加した。

濱田英作 消費者啓発広報ラジオCM 共生協働啓発広報の案件を報告。

- ・平成24年12月から25年1月にかけて消費者啓発広報の案件があった。
- ・平成25年2月に共生・協働啓発の5分番組の案件がある。

吉見委員 危機管理課避難訓練の件に関して、支所には受信設備・非常電源はあるのか？

中崎社長 専用の受信機もあり、また非常電源は整備している。

中崎局長 番組を担当しているパーソナリティより、地域に密着した番組内容を実現するべく、まずは放送局が所在する鹿児島市西伊敷の商店街の情報を扱って行きたいと言う要望が出ている。これを進めていく上でのご意見をうかがった。

加藤委員 そのような方向で番組作りを行っていくのは、大変よい。
しかし西伊敷商店街全体としてのセールは、夏に一回しかしていない。商店街通り会を介して進めずに、各商店に個別に提案をしていくのがいいのではないか？

藤崎委員 自分の体験だが、西伊敷地域内のとある3店舗で豆腐を買うと、各店の豆腐のうんちくが聞こえる。そういう店主こだわりのポイントなどが番組の情報として放送に乗って行くのも面白いのではないか？

加藤委員 西伊敷商店街通り会としても協力できることは大いに協力する。

吉見委員 地域密着に関わらず言えることだが、聴取者ニーズにあった番組作りと安心安全など行政サービスの一翼を担うような放送を行うようにしてください。

中崎局長 地域密着の番組作りに関しては、今頂いた意見を参考にして制作していく。
さらに、FMぎんがの放送番組全体に関してご意見をうかがった。

吉見委員 戦前や終戦直後の時代の曲が、放送されている時間帯があるが、こちらの反応はどうか？

中崎局長 おおむね好評を頂いています。

濱田英作 生放送中に近隣にお住まいのリスナーの方から、そういった時代の曲のリクエストを頂いてお応えしたこともあります。

藤崎委員 昭和58年に鹿児島市の学舎連合会が制作したカセットテープがある。収録されている曲は、当時の人々が歌っていた古きよき曲ばかりだが、そういったものも放送に乗せて行きたい。

加藤委員 パーソナリティが話している時間帯にも、一層の反応が出てくるようにならない。

7. その他連絡事項

最後に、次回番組審議会を平成25年2月20日 18:30よりFMぎんが会議室にて開催する事を確認し、今回の番組審議会を閉会した。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

- ① 自社放送：平成25年2月27日午前9時からの音楽番組の前半に特番で放送
- ② 書面の備置き：平成25年2月27日から、当該事項を記載した書面(議事録)を事務所へ備置き
- ③ インターネット：平成25年2月27日より当社インターネットのホームページに転載

以上

議事録作成 濱田英作